



夏型

アカボシゴマダラ

タテハチョウ科 開張 70 ~ 85mm

食草：エノキ

夏型は、黒褐色の表面に白色の斑紋と後翅の赤い斑が目立つ。春型は白色の部分が広がって、赤い斑紋は目立たない。【特定外来生物】



春型



幼虫



メス

ツマグロヒョウモン

タテハチョウ科 開張 60 ~ 70mm

食草：スミレ類

メスは前翅の先端が黒く白い帯が入る。オスの表面はヒョウ柄模様で、黒い部分が少ない。



オス



幼虫



表面

ヒメウラナミジャノメ

ジャノメチョウ科 開張 33 ~ 40mm

食草：チヂミザサ・ススキ・チガヤ

表面の前翅に1つ、後翅に通常2つの眼状紋が目立つ。裏面の後翅の眼状紋は普通5つある。



裏面



翅の裏面

ウラギンシジミ

シジミチョウ科 開張 38 ~ 40mm

食草：クズ・フジ

翅の裏面全体が銀白色。



オスの翅の表面

表面は茶褐色で、オスは前後翅の中央部にオレンジ色の斑がある。